



師匠から農法、暮らし方、哲学を学ぶ。

山都町の農業研修制度は受入農家での実践形式での研修が主になります。それは、受入農家さんが研修後も農法や農地、住宅を紹介してくれたり、機械を貸してくれたり、暮らす集落の事など多岐にわたってアドバイスをしていただけからです。いわば受入農家は師匠のようなものです。

新規就農は資金、技術力、経営能力など多くのスキルが必要とされる上に、天候などの予想できない要素に左右され、始めは多くの問題に直面します。そんな時に師匠がいて相談できる事はとても心強いです。

山都町は受入農家さんと一緒になって山都町の担い手候補となる研修生を研修中、研修後とサポートします。